

ながのけん

NAGANO



長野県PRキャラクター「アルクマ」
©長野県アルクマ

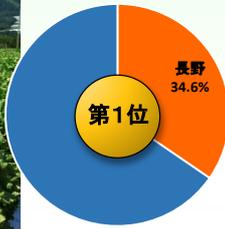
おいしい信州ふーど(風土)

長野県は、日本の屋根と呼ばれる標高3,000m級の山に四方を囲まれており、県内を流れる諸河川の源となっています。また、県土のおよそ8割を森林が占めるなど、豊かな自然環境に恵まれています。

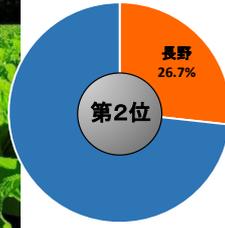
長野県では、こうした豊かな風土から生まれた信州産の農畜産物を、【厳選素材・厳密基準】の「プレミアム」、【独自ブランド・全国シェア上位】の「オリジナル」、【伝統野菜・郷土食】の「ヘリテイジ」の3つの基準で選び、「おいしい信州ふーど(風土)」として魅力を発信しています。ここでは、その中から代表的なものを紹介します。



レタス出荷量全国シェア



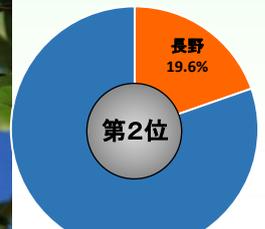
はくさい出荷量全国シェア



農林水産省「作物統計調査」(平成26年度)



りんご出荷量全国シェア



農林水産省「作物統計調査」(平成26年度)

りんご

県内で最も多く栽培されている果物です。定番の「ふじ」や「つがる」に加え、「シナノゴールド」や「シナノスイート」、「秋映」、丸かじりができる小さなサイズの「シナノピッコロ」など、多くの長野県オリジナル品種も栽培されています。



レタス、はくさい

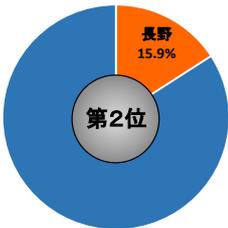
長野県は高原野菜の栽培が盛んで、出荷量のシェアをみるとレタスが全国1位、はくさいは全国2位となっています。どちらも、標高が高く夏でも気温が低い地域で栽培され、甘味とみずみずしさが特徴の、長野県を代表する高原野菜です。

ぶどう

大粒で種がなく皮ごと食べられ、さっぱりとした甘味が特徴の長野県オリジナル品種「ナガノパープル」や、ジュースで甘味が強く、豊かな香りと食べごたえが特徴の「シャインマスカット」といった品種が栽培されています。

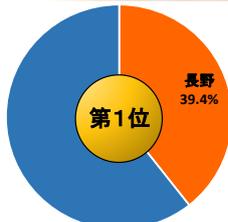


ぶどう出荷量全国シェア



農林水産省「作物統計調査」(平成26年度)

醸造用ぶどう収穫量全国シェア



農林水産省「平成26年度特産果樹生産動態等調査」

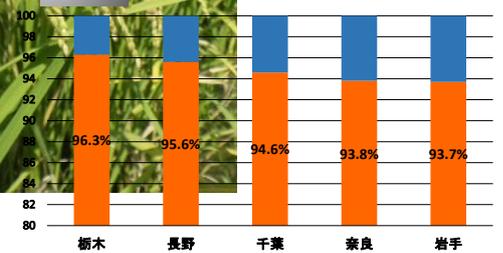


米

冷涼で昼夜の温度差が大きい信州は、高品質でおいしい米の産地としても知られており、玄米検査時の品質を示す1等米の比率は、全国2位となっています。

すがすがしい清らかな空気の中で育てられたことをイメージして名づけられ、しかりとした旨味と甘味が特徴の、新たな長野県オリジナル品種「風さやか」も全国的に注目されています。

第2位 水稲うるち玄米 一等米比率



農林水産省「平成26年度産米の農産物検査結果」

このほかにも、きのこ類やブルーベリー、ブルーベリーなど、長野県には全国シェアの高い様々な農畜産物が育てられており、りんごやぶどうなどの果物のほかにも、信州サーモンや信州黄金シャモなどのオリジナル品種も生まれています。また、「おいしい信州ふーど(風土)」には、手打ちそばやおやき、御幣餅(五平餅)など県選択無形民俗文化財に登録されている郷土食や、松本一本ねぎ、八町きゅうり、ねずみ大根といった「信州の伝統野菜」も認定されています。